

LS 研会員 各位  
ファミリー会員 各位

FUJITSU ファミリー会 LS 研究委員会  
幹事長 大道 尚彦

## LS 研究委員会 2022 年度 研究分科会 / 短期研究分科会 メンバー募集について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素より研究分科会をはじめ、LS 研究委員会活動・イベントにご参加を賜り誠にありがとうございます。  
2022 年度の研究分科会 / 短期研究分科会活動は、2022 年 4 月よりスタートいたします。開始に先立ちまして、LS 研のスローガン「Challenging Innovation」に基づき、ICT 戦略・人材育成、最新技術、管理・運用のカテゴリで、研究分科会 20 テーマ、短期研究分科会 3 テーマにて、研究活動メンバーを募集いたします。  
会員の皆様より多数のご参加をいただきたく、下記のとおりご案内申し上げます。

敬具

記

### 1. 活動の目的

- **研究分科会** : 「先進的 ICT 適用」や「情報システム部門が抱える課題解決」などについて、問題意識を持ったメンバーが集まり、Give & Take の精神で共同研究を行い、成果を創出し、実ビジネスに活かすヒントを得る活動です。1 年間の研究活動を通じ、今後の情報システム部門を担う人材育成および異業種・異文化間のネットワーキングも目的としています。
- **短期研究分科会** : タイムリーで実践的、先進的なテーマに対して、市場動向の調査および企業の取り組み状況などを共有し、参加メンバーによる意見交換、討議に重点を置いた半年間の活動です。

### 2. 活動概要

#### (1) 研究期間

- **研究分科会** : **2022 年 4 月～2023 年 3 月** (2023 年 5 月に研究成果発表会を予定)
  - **短期研究分科会** : **2022 年 5 月～2022 年 10 月** (2022 年 11 月に成果報告会を予定)
- ※発表会または報告会までが活動期間となります。

(2) 活動方法 毎月 1 回の会合による研究活動

(3) 募集テーマ 別紙、または以下 URL 内のメンバー募集案内をご参照ください。  
<https://jp.fujitsu.com/family/lskan/>

(4) 申込期限 **2022 年 2 月 1 日 (火)**

※申込は先着順で定員枠を超えた分科会は、その時点で締め切らせていただきます。

#### (5) 参加費

- ・LS 研会員は不要
- ・LS 研未加入でファミリー会員の場合は、以下の参加費が必要となります。
  - 研究分科会 : 11,000 円 (内消費税 1,000 円) / 1 名
  - 短期研究分科会 : 5,500 円 (内消費税 500 円) / 1 名

- (6)その他事項
- \* 1分科会に申込み人数は、原則1社1名とさせていただきます。
  - \* 分科会の成立／不成立については、申込締切り後に、WEBおよびメールにて通知します。
  - \* 定員枠に満たない分科会は不成立とし、個別にご連絡申し上げます。
  - \* 第1回開催について（予定）
    - 研究分科会：第1回開催案内(3月中旬)、実施(4月18日の週：沼津)  
研究の方向性レビュー会(5月17日：都内)
    - 短期研究分科会：第1回開催案内(4月下旬)、実施(5月25日：汐留)

### 3. 添付資料

LS研 2022年度 研究分科会／短期研究分科会メンバー募集要項 1式

#### 研究分科会の特徴

##### ■ 研究テーマの募集～選定

LS研では毎年、会員の皆様および富士通社員から研究テーマを募集し、活動目的に合致したテーマをLS研幹事および富士通の事業部／研究所の役員を中心としたメンバーで、約6か月かけて選定しています。

##### ■ 研究活動サポート体制

- ① 研究活動に慣れていらっしゃる方も初めての方も、全員参加の「研究の進め方セミナー」を活動の前半(6月頃)にご受講いただき、より質の高い研究活動に取り組んでいただけます。
- ② 活動後半(12月頃)では、「論文の書き方セミナー」を開催します。それまでの取り組みを論理的にどのようにして表現(執筆)すればよいか、LS研ならではのオリジナルセミナーをご受講いただけます。
- ③ 各分科会には、LS研幹事による経営目線でのアドバイスや、富士通のテクニカルアドバイザー(各分科会に2人専任)が技術面でのサポートを行うなど、充実したサポート体制があります。

##### ■ 研究成果発表の場

1年間の研究成果は、翌年5月に開催される「総合発表会」にてご発表いただき、会員の皆様と広く研究成果を共有いただけます。

～この機会を是非ご活用いただきますようお願い申し上げます～

以上